



学校通信

吉里吉里学園
中学部

越郷の丘

令和2年4月27日

第2号 文責：浅沼

この「越郷の丘」というタイトルは、ご存じの通り校歌の一部を引用したのですが、かつての学校通信でも使用されていたようです。きちんと調べもせず、大変申し訳ございませんでした。学校通信なので著作権侵害にはあたらないのでは、と思いながら・・・大目に見ていただくと助かります。また、結和会・若葉会・花道育成会の関係の皆様におかれましては何卒ご理解くださいますよう、よろしくお願いいたします。

それぞれの学年が目指すところ

学校生活では、目指す方向（ベクトル）を一つにしていくことが成長への道標となります。年度の初めには各学年ともに工夫を凝らし、一人ひとりの想いや願いを込めたスローガンや学級目標を定めます。今年もそれぞれの学年らしさ、それぞれの目指すところが表現された素晴らしいものが集まりました。なかなか目にすることは少ないと思いますのでご紹介します。どうでしょうか？

<7年生>

Be together
共に歩こう

～仲間を思いやり 何事も責任を持って

行動する学級～

<8年生>

全員 全力
全真

<9年生>

挑戦

何事も全力で 粘り強く 協力

<そして…校長の目指すもの>

踏襲と刷新

歴史と伝統を学びながら

創造し続ける気持ちを忘れない

1年間あるいは中学校生活を通じて、いつも頭に思い描いておきたい大切な言葉ばかりです。心の支えとなる言葉があることは、とても良いことです。子どもたちが不安になったり、思い悩んだりしたときは、ご家庭でもそっとこれらの言葉をかけていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

(校長には、時々「できているのか?!」と問いかけて、ハッパをかけてください)

私たちの学園が目指すところ

令和2年度 大槌町立吉里吉里学園グランドデザイン「まなびフェスト」

教育目標 小学部「自立する子ども」、中学部「自立から自律へ」

目指す
子どもの姿

確かな学力

基礎・基本的な知識や技能
を習得し、目標を持って
学習に取り組める子

豊かな人間性

一人ひとりのよさを認め合い
集団の中で力を発揮できる子
感謝と思いやりをもつ子

健康な心と身体

すすんで運動に取り組む子
健康的な生活ができる子
(早寝・早起き・朝ご飯)

未来に生きる郷土愛

吉里吉里のよさを知り地域
に貢献できる子

目指す教師像

信頼される学園づくり

●「チーム吉里吉里」コミュニティー・スクールの推進を図る。

- 学園「まなびフェスト」の保護者・地域への理解を図る。「PTAまなびフェスト」について検討する。
- 保護者・地域が参画する教育活動を計画的に実践する。
- 学園自己評価活動により、教育活動の改善を図る。
- 学校運営協議会の計画的な開催をする。

●教職員の資質・組織力の向上を図る。

- OJT (On-The-Job Training) を推進し、組織力の向上を図る。
教育課題の解決のため中堅教員と若手教員が、日常職務の中で、共に学び合う関係づくりを築く。
- 豊かな人間性を持ち、社会人としての常識や幅広い教養を高める。
- 様々な背景・価値観を持つ人々と対話を通して情報共有し、相互に考えを伝え深め合いながら、合意形成を図り、課題を解決する。
- 心身共に健康で様々な状況でも感情をコントロールしながら、忍耐力とチャレンジ精神を持って様々な課題に取り組んでいる。

吉里吉里学園は、生徒・保護者・地域・教職員みんなのものだと考えています。みんなで創り、みんなで高めていきたいと思えます。「まなびフェスト」は目指すゴールではありますが、みんなで検討し合い、確かめ合って、必要に応じて加除修正していくべきものでもあります。ぜひたくさんのご意見や要望等をお寄せください。

< 命を守る行動を >

新型コロナウイルス感染拡大予防のための、政府の「緊急事態宣言」を受けて、大槌町でも休校措置が執られることになりました。4月29日(水)から5月6日(水)まで長い、つらい休みが続きます。状況によっては変更もあり得ます。しかし、これはすべて一人ひとりのかけがえのない命を守るためです。その意味と意義をしっかりと受け止めてまいりましょう。中学生のために、と町議会副議長の芳賀 潤様、小学部 PTA 会長の芳賀 光様から消毒液のご寄付もいただきました。本当にありがとうございました。一人ひとりの冷静で確かな判断と行動が、必ず明るい未来へとつながるはずで、ご理解とご協力をお願いいたします。